

香川大学における「独占禁止法教室」の開催について

令和元年5月29日
公正取引委員会事務総局
近畿中国四国事務所四国支所

公正取引委員会は、将来を担う学生に対し、社会人として経済活動に参加する際に、独占禁止法を遵守するとともに、消費者として厳しい目で商品選択を行うことができるよう、独占禁止法の意義と役割を理解してもらうために、これまで全国各地の大学等において、当委員会の職員による「独占禁止法教室」を開催しています（別紙参照）。

このたび、公正取引委員会では、その一環として、同教室を下記のとおり開催することとしました。

記

- 1 日時 令和元年6月5日（水）13：00～14：30
- 2 場所 香川大学 幸町南6号館（法学部） 1階 J1教室
（高松市幸町1番1号）
- 3 講師 公正取引委員会 委員 山本 和史（やまもと たかし）
- 4 対象者 香川大学法学部3年生等（約120名）
（※一般の方の聴講も可）
- 5 講演テーマ
「経済のグローバル化・デジタル化と公正取引委員会の役割」

※ 今回の独占禁止法教室は、授業中のカメラ撮影、傍聴取材が可能です。御希望の場合には、事前に下記の問い合わせ先に御連絡ください。

問い合わせ先	公正取引委員会事務総局四国支所総務課
	電話 087-811-1750（代表）土居，松山
ホームページ	https://www.jftc.go.jp/regional_office/shikoku/

独占禁止法教室の御案内

公正取引委員会では、将来を担う学生に対し、社会人として経済活動に参加する際に、独占禁止法を遵守するとともに、消費者として厳しい目で商品選択を行うことができるよう、独占禁止法の意義と役割を理解していただきたいと考えております。そこで、公正取引委員会では、中学生、高校生、短期大学生及び大学生をそれぞれ対象として、職員を講師として派遣し、「独占禁止法教室」を開催しております。

◆ 独占禁止法教室の授業内容

大学生・短期大学生向けの独占禁止法教室は、通常の講座（例：「独占禁止法」、「経済法」、「産業組織論」、「産業経済学」など）や外部講師による特別講座などに対して、公正取引委員会の職員を派遣して開催する出前授業です。

競争法の目的や学生が将来、経済活動に参加する際に直面する独占禁止法との関わりについて講義し、学生からの質問にお答えしています。

◆ 独占禁止法教室の授業風景



◆ 独占禁止法教室の感想

- 公正取引委員会の活動、競争法について、具体的なイメージを持つことができました。（学生）
- 履修した独占禁止法をより深く理解することができました。（学生）
- 違反事例を交えながら説明をいただいたことで、概要が分かりやすかった。（教授）
- 独占禁止法が世の中の様々な経済活動に関わっていることを知ることができ、社会人になる上での参考となりました。（学生）

◆ 四国地区における開催校（平成30年度）

徳島大学、四国大学、徳島文理大学、香川大学、四国学院大学、高松大学、愛媛大学、松山大学、高知大学、高知工科大学

◆ 独占禁止法教室の開催実績（全国）

年度	中学校	高校	大学
H28年度	54校	33校	109校
H29年度	58校	46校	110校
H30年度	61校	54校	121校

【問い合わせ先】

公正取引委員会事務総局四国支所
総務課 担当：土居、松山
TEL 087-811-1750